

## 第3学年国語科 年間指導計画

### 目 標

- (1) 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、工夫しながら話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
- (2) 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫しながら書こうとする態度を育てます。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。

### 年間学習計画

学期	単元・題材名	学 習 内 容
前	場面のようなすを思いうかべながら声に出して読もう ・すいせんのラッパ・本にしたしもう 自分をしょうかいしよう 国語じてんの使い方を知らう	物語や詩を読んで場面の様子や人物の気持ちを想像し、想像したことが聞き手に伝わるように音読する。  自己紹介の観点を意識して話題を選び、組み立てを考えて話したり書いたりする。 国語辞典の仕組みや使い方を理解する。
	だんらくごとに内容をとらえながら読もう ・自然のかくし絵	書かれている内容をまとまりごとに正しく読みとり、読みとった内容を相手や目的に応じ再構成して効果的に表現する。
	えらんだ理由を話そう かんさつしたことを書こう	考えと理由を、聞く人にわかりやすく伝える。  生活の中で観察して気付いたことを、事柄ごとに整理して文章で書く。
期	形のかわる言葉に気をつけよう	言葉の類別について知り、動詞や形容詞、形容動詞のの活用について知る。
	物語のあらすじを考えながら読もう ・ゆうすげ村の小さな旅館	場面の展開を読み取って、物語のあらすじをまとめる。
	話を聞いてメモをとろう	話の大事なことを聞き取ってメモにとる。
	漢字の組み立てと意味を考えよう	共通する部分を持つ漢字があり、それらが意味の上でも共通性をもつことを理解する。
	「ほけんだより」を読みくらべよう	事柄の取り上げ方や、説明のしかたを読み取る。

	<p>心にのこったことを書こう</p> <p>慣用句を使ってみよう</p> <p>本は友だち</p>	<p>伝えたいことの内容を考えた、書く材料を選んで書く。</p> <p>慣用句について知り、慣用句を使った短文を書く。</p> <p>読書への関心を高め、多様な本を読む</p>
	<p>詩を読もう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙ひこうき</li> <li>夕日がせなかをおしてくる</li> </ul> <p>話したいな、夏休みの出来事</p> <p>案内の手紙を書こう</p> <p>ローマ字</p>	<p>場面の様子や人物の気持ちを思い浮かべながら、詩を声に出して読む。</p> <p>順序よく筋道を立てて話す。自分と比べながら聞く。</p> <p>案内するとき大事なことを落とさないように書く</p> <p>ローマ字表を参考に、ローマ字の音の表し方を理解する。ローマ字で表記された単語を読み、簡単な単語をローマ字で表す。</p>
後	<p>中心となる人物の気持ちを考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サーカスのライオン</li> </ul> <p>お話を作ろう</p> <p>はたらく犬について調べよう</p> <p>「もうどう犬の訓練」</p> <p>こちら「子ども相談室」</p> <p>調べたことを整理して書こう</p> <p>「研究レポート」を書こう</p> <p>様子をくわしく表そう</p>	<p>物語の中心となる人物の気持ちを考えながら読み、いちばん強く心に残った場面を発表する。</p> <p>地図を手がかりに創造を広げ、場面を整理してお話を書く。</p> <p>大事な言葉や文を見つけ、書かれている内容を短くまとめながら読み取る。</p> <p>自分の考えと理由をわかりやすく話し、相手の伝えたいことを考えながら話し合う。</p> <p>知りたいことについて調べ、調べたことを整理して文章に書く</p> <p>修飾語を含む文の特徴を知り、様子を詳しく書き表す工夫をする。</p>

期	世界の民話を読もう ・木かげにごろり様子をくわしく表そう	民話のおもしろさを読み味わうとともに、いろいろな民話を紹介する。
	俳句に親しもう	俳句を声に出して読んで、言葉の響きやリズムを感じ取るとともに、情景を思い浮かべる。
	くらべて分かったことを書こう	同じところと違うところを整理して文章を書く。
	調べたことを整理して発表しよう 「わたしたちの町の行事をしょうかいしよう」	身近な行事について調べたことを整理して、わかりやすく説明する。
	漢字の表す意味を考えよう	漢字が複数の意味を表すことを理解し、漢字の表す意味の違いについて整理する。
	世界の家のつくりについて考える 「人をつつむ形 世界の家めぐり」	家のつくりを気候や暮らしとつなげて工夫されていることを考えたり、自分の知っていることをまとめたりする。
	「わたしの作品集」を作ろう 手ぶくろを買いに	これまでに書いた文章を読みあい、一年間を振り返る。 人物の気持ちを考えながら読み、音読発表をする。

### 評価について

国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、工夫しながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとする。

相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気をつけて聞いたり、進行に沿って話し合ったりしている。

相手や目的に応じ、調べたことなどなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書いている。

目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら本や文章を読んでいる。

伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書いている。